

経営資質向上委員会計画

委員長	山田	時代
副委員長	石田	剛史
副委員長	和栗	千
運営幹事	関根	幸子
会計幹事	星野	和也

【基本方針】

いまだに復調の兆しが見出せない日本経済。とりわけ、企業数の大多数を占め、地域の暮らしと雇用を支えている中小企業は、元気を失くし悩み苦しんでいます。この現状から抜け出すには、原点に立ち戻り、原理原則をはじめ「ひと・もの・金・情報」という経営資源を今まで以上に活用しなくてはなりません。そして活性化に向けた次の第一歩を踏み出せる、そんな環境整備も必要です。今こそ、我々の活動母体である上越の企業が元気を取り戻し、活性化できる環境を作り上げ地域経済を活性化させていかなければなりません。

当委員会では上越の中小企業を対象に活動を展開していきます。まず、企業が商いをしていくうえで最も大切な企業理念を現状の業務活動と比較し、振り返りを促します。そこから企業の永続的繁栄に向け更なる意識向上の機会を設けます。そして、企業情報や企業の強みについて、「企業が言いたいこと」よりも「顧客が欲している情報」を意識し、顧客目線で情報発信力向上セミナーを開催することで、上越地域のみならず県内外への発信できる力を構築いたします。これらのセミナー開催の際にはJ C青経塾で提唱された8 S（8つの満足）の要素を取り入れながら、上越地域全体に学びの場を提供することで、企業内部の活性化に繋がります。また、企業間だけでなく地元地域とも活発に交流できるイベント形式の事業を行います。さらに地域内はもとより地域外からも企業連携をスムーズに図れるよう、得意分野や多種多様な可能性を持つ上越企業を紹介するお手伝いをします。これらの活動を通じて目に見える形で上越の中小企業を応援することで、本業をもって異業種・他地域の企業と積極的に情報共有や連携できるよう目に見える形で応援する事業を行います。

企業が総合的な満足度を追求し、他企業との情報共有や連携を図ることで中小企業が活性化します。自社における活性化はやがて上越の企業に波及します。さらに企業の大多数を占める中小企業が活性化すれば、安定的で活力ある経済と、豊かな市民生活を実現する原動力になります。そんな魅力あふれる上越の創造に向け活動します。

委員会職務分掌＜事業内容＞

1. 「8 S（8つの満足度）」の向上に取り組むセミナー開催
2. 企業PRなど情報発信力構築セミナーの開催
3. 企業間交流、異業種交流の開催
4. 企業間交流にむけた情報発信事業